

JPIC NEWSLETTER

通巻 195号

2018年4月2日

JAPAN LIBRARY事業

JPICから新たに11タイトル、また海外出版社から1タイトル発行

JPICは、平成26年度に内閣府で開始したJAPAN LIBRARY<日本の魅力発信に資する書籍の翻訳出版事業>に、発行元兼事務局として参画しております。29年度は、JPICより11タイトルの英訳書を発行、加えて、英国出版社ラウトリッジと協力し、1タイトル発行いたしました。過去3年分を合わせるとシリーズ合計39タイトルとなりました。

POLITICAL SCIENCE / HISTORY / LAW (政治学 / 歴史 / 法)

Japan's Quest for Stability in Southeast Asia: Navigating the Turning Points in Postwar Asia

原書：「海洋国家」日本の戦後史
宮城大蔵（筑摩書房） *Routledge 刊

Mutsu Munemitsu and His Time

原書：陸奥宗光とその時代
岡崎久彦（PHP研究所）

The Territory of Japan: Its History and Legal Basis

原書：日本の領土
芹田健太郎（中央公論新社）

Toward Creation of a New World History

原書：新しい世界史へ 地球市民のための構想
羽田 正（岩波書店）

AESTHETICS / ARCHITECTURE / FINE ARTS (美術 / 建築 / アート)

Contemporary Japanese Architects: Profiles in Design

原書：現代日本建築家列伝 社会といかに関わってきたか
五十嵐太郎（河出書房新社）

Designing Japan: A Future Built on Aesthetics

原書：日本のデザイン 美意識がつくる未来
原 研哉（岩波書店）

The Japanese Sense of Beauty

原書：日本人にとって美しさとは何か
高階秀爾（筑摩書房）

Landscape Gardener Ogawa Jihei and His Times: A Profile of Modern Japan

原書：庭師 小川治兵衛とその時代
鈴木博之（東京大学出版会）

CULTURE / LITERATURE / PHILOSOPHY (文化 / 文学 / 哲学)

Edo Japan Encounters the World: Conversations Between Donald Keene and Shiba Ryotaro

原書：世界のなかの日本 十六世紀まで遡って見る
（キーン著作集第9巻所収）
ドナルド・キーン、司馬遼太郎 / 対談（新潮社）

Mixing Work with Pleasure: My Life at Studio Ghibli

原書：仕事道楽 新版 スタジオジブリの現場
鈴木敏夫（岩波書店）

Words to Live by: Japanese Classics for Our Times

原書：いまを生きる知恵
中野孝次（岩波書店）

SCIENCE (自然科学)

Wasan, the Fascination of Traditional Japanese Mathematics

原書：夢中になる！江戸の数学
桜井 進（集英社）



当該書籍は国内外の大学図書館および主要図書館等、約1,000カ所に寄贈いたしました。本事業も4年目となり、年々シリーズが充実してきたこと、国内外よりご好評いただいております。また、昨年度より書店での販売が本格的に開始したことについて、喜びの声が多く届いております。今後もより多くの読者に届けるべく、お力添えいただけますと幸いです。上記タイトルの詳細は当事業WEBサイトをご覧ください。来年の春の発行に向けて、新しいタイトルの準備も進めております。ご期待ください。

JAPAN LIBRARY公式サイト
<http://www.jp-pic.or.jp/japanlibrary/>



■JAPAN LIBRARY事業とは：平成26年度に内閣府で開始したJAPAN LIBRARY<日本の魅力発信に資する書籍の翻訳出版事業>です。文化のみならず、政治・外交・思想・社会・科学技術・自然科学など幅広い分野における日本の多様なノンフィクション作品を英訳出版し、より深い日本理解の促進を図る事業です。対象書籍は、各界各分野の第一人者である民間有識者からなる選定委員会にて選ばれます。

第115回 理事会 第67回 評議員会を開催

3月15日、日本出版クラブ会館にて第115回理事会並びに第67回評議員会を開催いたしました。

■理事長挨拶

お陰さまで、来る3月27日にJPICは27歳の誕生日を迎えます。1年前の評議員会、理事会で平成29年度の目標「10代の若者への新しいアプローチ」「出版業界外への協賛・協力の働きかけ」を掲げましたが、それらが実を結びつつあります。また、政府国際広報の一環として内閣府と一緒に取り組んでおります「翻訳出版事業」につきましても努力を重ね、質も向上し、官邸や読者からの評価も上がっています。「消費税の軽減税率の適用の獲得」につきましては、実務担当者レベルでの勉強会を実施するなど、現在色々と動いているところでございます。

■第67回評議員会 並びに 第115回理事会 議事は以下の2議案並びにご報告です。

【第1号議案】

平成29年度事業報告並びに決算見通し

【第2号議案】

平成30年度事業計画並びに収支予算案

【ご報告】

評議員並びに監事の退任

退任評議員： 鈴木一則（日本出版販売
マーケティング本部マネジャー）

ご逝去監事： 濱田博信（日本図書普及前社長）

以上の議案はいずれも満場一致にて承認されました。

「JPIC 読書アドバイザー養成講座」 修了式を開催

3月19日、日本出版クラブ会館にて、第25期「JPIC読書アドバイザー養成講座」修了式をおこない、新たに96名の修了生（12名の補講生を含む）が誕生しました。

冒頭、肥田美代子理事長から「全国の読者が楽しめる、新しい読書企画を生み出しましょう」との挨拶があり、日本書店商業組合・船坂良雄会長からは有田川・糸魚川・福島の修了生の事例を引き合いに「修了後地元で読書推進活動をしてほしい」と激励の言葉を贈りました。修了生を代表して、成績最優秀者の5名が修了証書を受け取り、受講の感想と今後の活動に向け抱負を述べました。

修了記念講演では、作家の石田衣良さんがご登壇。読書体験や執筆活動について、当講座専任講師の永江朗さんとの対談を行いました。



肥田理事長より保田さんへ修了証書授与

その後の懇親会では、講師陣から改めて激励の言葉が贈られ、修了生同士互いに連絡先を交換するなど、新たな活動に向けて交流を深めていました。

当講座は平成5年より開催しているもので、今期は昨年8月に開講。計8日間のスクーリング、全3回のレポート課題を経て修了となり、修了生はのべ約2,390名となりました。各地で読書推進活動を行うほか、JPIC読書アドバイザークラブ（JRAC、自主運営組織）に加入し、学習会や情報交換などに熱心に取り組んでいます。



石田さんと永江さんの対談は、ライフスタイルの話題にも

第26期も5月より募集を開始し、8月より開講する予定です。

いよいよ開催まであと1ヶ月！ 「上野の森 親子ブックフェスタ2018」 講演会 参加受付中

5月3日（木）～5月5日（土）に台東区・上野恩賜公園 中央噴水池ならびに周辺施設にて行われる「上野の森 親子ブックフェスタ2018」。東京都美術館および国際子ども図書館で行われる、絵本や読書に親しむための講演会の受付を開始いたしました。締切は4月15日（日）です。詳細は、同封のチラシをご参照ください。

NEWSについてのお問合せや詳細資料ご希望の方は、事務局までお申し付け下さい。

JPIC HPアドレス：<http://www.jpic.or.jp>

賛助会員様のイベント情報を発信します！

文責：中泉 淳(nakaizumi@jplic.or.jp)